



学校公開お世話になりました

11月22日(土)の学校公開では大変お世話になりました。昨年からの土曜開催の学校公開となりました。多くの方にご来校いただき、子どもたちも緊張感の中にもどこなく嬉しそうな様子がみられ、見ているこちらもあたたかい気持ちになりました。歩くや自転車、乗り合わせ等ご協力いただき感謝申し上げます。

《人権教育について》

世界では、12月10日は「世界人権デー」日本では、12月4日～10日が「人権週間」そして明和西小学校では、11月25日～12月12日が「人権について考え実践する期間」として、以下のような取組を行っています。

- | | |
|-----------------|----------------|
| ○人権集会の開催 | ○人権に関する映像資料の視聴 |
| ○人権に関する道徳の授業 | ○人権に関する本の読み聞かせ |
| ○人権標語の掲示・代表者の発表 | ○学びの発表 |



様々な取組を通して学んだことを意識して実践します。

人権講話では「いのちと人権」をテーマに与えられたいのちを輝かせるために笑顔が必要なことやそのために「思いやりの気持ちをもって友だちと接すること」「自分がやられて嫌なことを友だちにしないこと」を児童に伝えました。(詳細は11月28日発行「ぱ・ぱらの若葉」をご覧ください)

《福祉教育の紹介》

本年度、明和町は地域指定福祉協力校モデル事業を実施しております。本校でもその一環として、先日の学校公開における5年生の手話体験教室や、環境委員会によるペットボトルキャップ回収などを実施しております。11月27日には日本選手権ボッチャ競技で大活躍している岩下穂香選手を本校にお迎えし、5年生を対象に公演と実演を行っていただきました。岩下選手が公演の中で「目標をもつ大切さ」を児童たちに伝えてくれました。また、実演ではすばらしい技を見せていただき、児童からも自然と歓声があがっていました。チームに分かれてボッチャを楽しみ、だれもがバリアフリーで楽しめるスポーツ「ボッチャ」を通して福祉について考えることができました。



《職員研修の紹介》

学校公開日の午後に職員研修を行いました。中堅職員が講師になり「危機管理の理解と対応」「自校の組織的ないじめ防止活動の推進」について研修を深めました。また、総合的な学習の時間(ぱ・ぱら)を見直し、子どもたちが意欲的に探究していくことができる課題について考えました。この学びを日々の教育活動にいかしていきます。



<お知らせ> 冬場の体育の授業について(12月から)

冬場の体育は、気温の低い中で実施することから、児童の健康面を配慮して体操着の上に下記のような上着を着用してもよいことにしました。また、運動に適した手袋(5本指で飾りがないもの)も従来通り着用可能です。

- 運動に適したトレーナー(フードがついていないもの)やウインドブレーカー

